

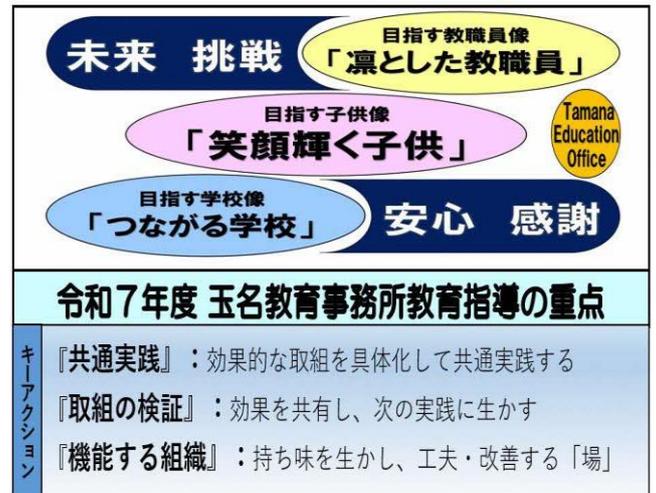
玉名教育事務所教育指導の重点（ロゴ）について

「令和7年度玉名教育事務所教育指導の重点」を刷新しました。右図にあるとおり、スローガンを「夢・挑戦・感謝」から「未来・挑戦・安心・感謝」に変更し、目指す3つの姿を「笑顔輝く子供」「凛とした職員」「つながる学校」として、未来を創る担い手となる子供を真ん中に据えたロゴになっています。

ロゴについては、玉名の「玉」の文字をイメージすることで管内すべての小・中学校が「チーム玉名」として、ともにつながり支え合いながら成長していく想いや願いを表現しています。ぜひ、玉名教育事務所ホームページからもご確認ください。



玉名教育事務所 HP



32名の初任者とともに



今年度32名（教諭27名、養護教諭3名、事務職員2名）の初任者の先生方が、玉名教育事務所管内に配属されました。初任者として1年目を歩みだした先生方とともに、「玉名」の地で成長していただけるよう教育事務所所員一同頑張っていきます。5月29日（木）に行われた管内第1回初任者研修では、参加者の先生方が意欲的に学びを深めておられました。初任者同士のつながりを大切にしてお互いに相談したり助け合ったりしながら、2年目を迎えてもらいたいと思います。8月18日（月）に実施する管内第2回初任者研修が楽しみです。

～ 編集つれづれ ～ ▼居酒屋のカウンターで一人飲んでいると、めずらしく外国人のご夫婦が来店し、そのまま私の隣に座った。何を注文するか悩んでいる様子を横目に見ながら、英語が苦手な私がやっと聞き取れたのは「スパイシー」だけ。「焼鳥がお勧めですよ」「日本へは観光ですか？」など、英会話をスマホで検索し、勇気を出して話しかけることを妄想しながら、妄想で終わった。▼以前、こんな話を聞いたことがある。日本人に「英語を話せますか？」と聞くと、ほとんどの人が「話せない」と答える。しかし、アメリカ人に日本語を話せるか聞くと、ほとんどの人が「もちろん話せるよ！」と答えるそうだ。「konnichiwa, arigato, tempura. ほら、話せるでしょ」と。おそらく「話せる」の定義が違うのだろう。苦手意識を持たず、私も「ハロー」と気兼ねなく話しかければよかった。▼一方、学校現場ではというと「発表」を苦手としている児童生徒が多いことが、i-check 等の結果からも明らかなことは、先生方もご存知の通りである。考えや気持ちを伝え合い、学びを深めるための発表。苦手意識を持たず、誰もが気兼ねなく発表できるようにするために、子供の側からの授業づくりを進めたい。「ハロー」と気兼ねなく話しかける自分を夢見て。